



KEYPAT

震災後3か月間にKEYPATが行った こころのケア

吉川弘明（保健管理センター長）

KEYPAT



KEYPAT (Kanazawa Educational Yell Psychological Assistance Team) とは？

- 2024年1月1日に発生した能登半島地震によって、心の不調を抱えることになった金沢大学構成員等をこころの面から支援する全学的チーム
- 主要メンバーは、公認心理師の資格を持ち、カウンセリング業務を行える金沢大学の教員



KEYPATの構成メンバー

- コアメンバー（保健管理センター）
 - 公認心理師（足立、馬場）と学校医・産業医（吉川）の3名
- 協力メンバー
 - 金沢大学の専任教員の中から公認心理師資格を持ち、カウンセリング業務を行なえる者（人間社会学域、医薬保健学域）
 - 保健管理センターの保健師1名（安全衛生担当保健師）（連絡調整役）
 - 専任学校医・産業医（2名）
 - その他のKEYPATの趣旨に同意し、活動できる者
- 保健管理センター 非常勤公認心理師
 - 業務としてカウンセリングに従事
- 運営サポートメンバー
 - 学務部学生支援課

アドバイザー

- 附属病院神経科精神科
菊知 充 教授

KEYPAT



KEYPAT

KEYPAT相談窓口（メール）
KEYPATコアメンバー（保健管理センター 足立、馬場、吉川）

チームA

対象：大学生、大学院生、その他（留学生含む）、家族

担当：保健管理センター学生相談

英語でのカウンセリング
月10:00-15:00、金13:00-16:00

チームB

対象：附属学校園児童・生徒、保護者

担当：学校教育学類学類長、総括長

チームC

対象：教職員（大学、附属学校園、附属病院、附属施設）

担当：三浦理事

チームD

本学の「学習支援」に対応したメンタル支援（学外）

担当：コアチーム他

運営サポート
(学生支援課)

報告書をKEYPATコアメンバーが集約し、アセスメントの上、さらに必要な支援を検討

医療的コンサルテーションが必要な場合は各事業所産業医と連携（角間地区、鶴間地区、平和町地区、兼六園下地区：宝町地区（附属病院））



- チームA, B, Cは、支援を継続中。
- チームDは、コンサート等、集団に対する支援を実施（学外支援も視野に入れ活動）



KEYPATの活動状況

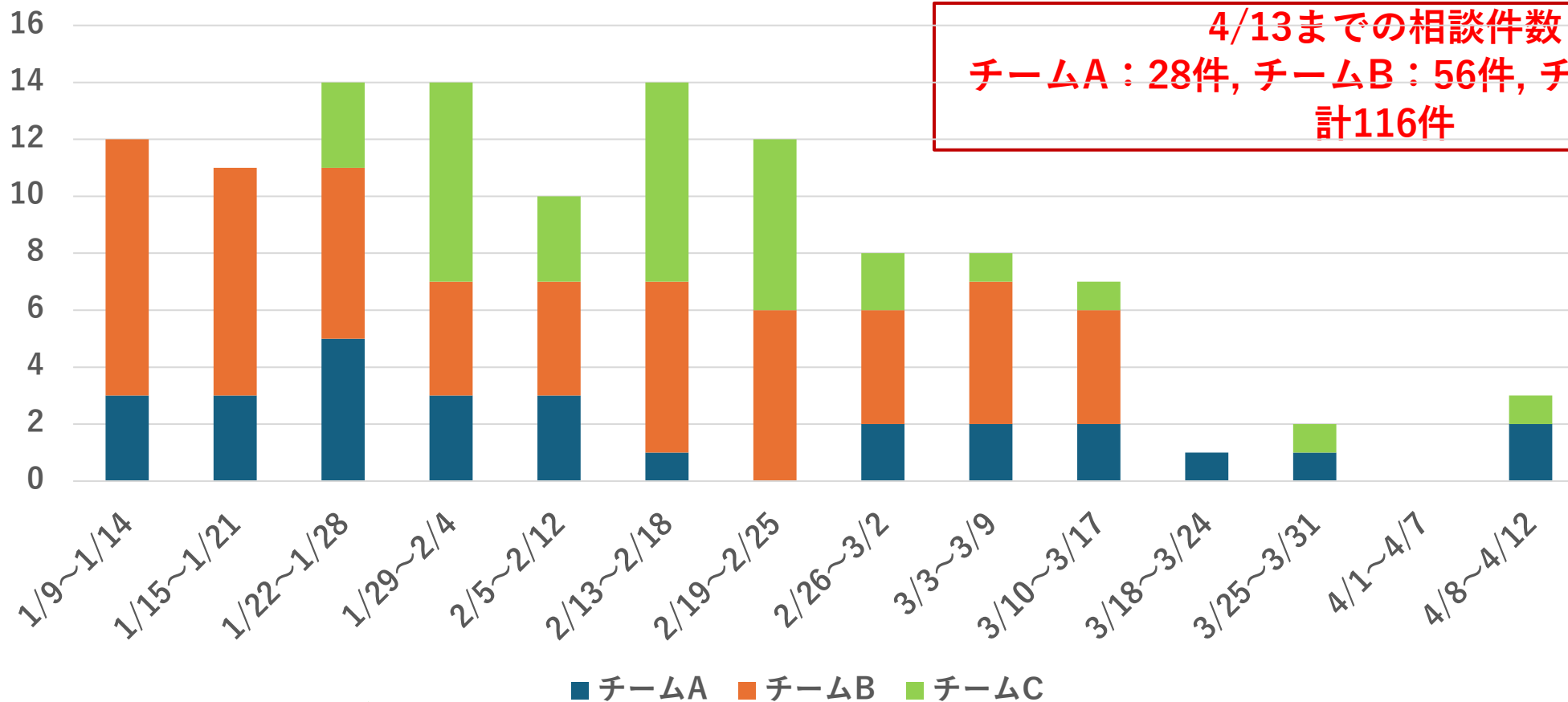
- 1月1日 能登半島地震発生。
- 1月5日 学長により関係者の招集。KEYPAT発足。
- 1月9日 最初の相談申し込みあり。対応開始。
- 1月26日 コアメンバーとチームCの公認心理師1名が、附属小学校を訪問。カウンセリングを実施するとともに、校長、副校長、養護教員、スクールカウンセラーとミーティングを行った。
- 2月11日 KEYPATのX(旧Twitter) アカウント公開
- 2月13日 筑波大学 教授 太刀川 弘和先生のWebセミナー開催（100名以上の参加者あり）
- 2月28日 KEYPAT チームDのWebミーティング開催、東北医科薬科大学医学部精神科学教室 福地 成 准教授の講演 学外への支援を検討
- 3月25日 被災の有無を含めた学生健康診断の健康調査を、健康管理システムを使い実施開始
- 4月18日 大学会館でWelcome Concert（フルートとピアノ）を実施

KEYPAT



KEYPATの相談件数

相談件数



4/13までの相談件数
チームA：28件, チームB：56件, チームC：32件
計116件



(2024.4.13現在)



金沢大学構成員をKEYPATが支援する理由

- 本学の学生・教職員には、能登半島に縁故がある者が多く、直接的・間接的に被災している。早急な多面的な支援の一つとして、こころのケアを公認心理師が行う必要があった。
- 震災復興には被災後の時期により様々な支援があるが、石川県を挙げた地元の支援（大学を含む）は欠かせない。特に震災3か月を経過し、全国の支援が終了してからは重要になる。
- 震災復興に関わる者が、心の健康を保って活動できる状態になれば、これから長期間にわたる支援は望めない。



幅広く、こころのケアをする取組



KEYPAT
@KEYPAT468342

Kanazawa Educational Yell Psychological Assistance Team (KEYPAT)
能登半島地震によって、こころの不調を抱えることになった方々を支援する金沢大学の全学的チーム（公式）です。公認心理師を中心に構成されています。

📍 Kanazawa, Ishikawa, Japan hsc.w3.kanazawa-u.ac.jp/keypat/
📅 Joined February 2024

94 Following 51 Followers

支援の窓口を明らかにする

KEYPAT



心にとどく 

Welcome Concert

KEYPAT・学生支援プログラム共催



2024/4/18 (木) 12:15-12:45

金沢大学大会館 大ホール（角間キャンパス）

吉川弘明（フルート） 山田ゆかり（ピアノ）

C.P.E.バッハ/ハンブルガー・ソナタ 長調 W1.133
G. ショッカー/後梅と決心
N. バガニーニ/カンターダレ

参加費無料、飲食可、学生・教職員参加可能

音楽には、心と体を癒す力があります。自律神経系に作用して、心拍や血圧が変化し、興奮や鎮静、リラクゼーションなどの効果がもたらされます。感情、知覚も活性化します。フルートの優しい響きは、心をリラックスさせ、癒しを与える効果が期待できると言われています。この機会にぜひご参加ください。さわやかで心地の良い曲を選びました。

【申し込み方法】申し込みなくても参加は可能ですが、席を確保したい人は、4月15日（月）17:00までにメールで申し込みをしてください。受付終了後メールが来ますので、返信してください。連絡がついた順に受付完了となります。メールの件名にプログラム名を入れ、本文に学籍番号、氏名、電話番号（教職員は所属、氏名、電話番号）をお送りください。

【参加申込受付】

 金沢大学保健管理センター
Kanazawa University Health Service Center

sgp8738310@ml.kanazawa-u.ac.jp 

こころを癒す音楽の提供



こころのケアと様々な支援の結びつき

- これまで実施されたこと
 - こころのケア（公認心理師）から産業医を経て、医療（精神科）への連携（附属病院神経科精神科の協力）
 - 学内での学生、教職員を対象にしたコンサート
- これから期待されること
 - KEYPATと本学の様々な部門との連携、さらに学外の団体、研究者との連携推進による支援の強化
 - 能登震災の経験と復興へのメソッドを次の被災地のために、わかりやすく伝えていく努力を、これまでの被災地と協力して進める



ご清聴ありがとうございました

KEYPAT